

情報にアンテナをはれ！ ランクUP店舗へ！

売上情報局

AI を活用して効率化を③

■AI を活用してデザインや画像を作ろう

最近では「画像」や「デザイン」も AI で作れるようになっていきます。

たとえば・POP 用のイメージ画像・チラシの背景素材・SNS 投稿用の画像などを AI で簡単に作ることができます

「こんな雰囲気の写真が欲しい」と文章で指示するだけで、AI が数秒で画像を生成してくれます。

①POP 用イメージ作製

「春らしい桜の背景」
「高級感のある和風背景」
などを AI に指示すると
POP やチラシに使える背景素材を作れます。
素材サイトを探す時間の短縮になります。

② チラシ・広告のイメージ作成

「ビジネス向けの清潔感のある背景」
「和風の落ち着いた雰囲気のデザイン」
など、用途を伝えるだけで
広告のイメージ素材を作ることができます。
デザインの「たたき台」として非常に便利です。

例えばここまでの文章を入力し「POP にまとめて」と伝えるだけで

AIを活用して効率化③

AIでデザイン画像を作ろう

■AIで画像やデザインも作れる時代に！

文字スト入力から数秒で！生成できるから、
「雰囲気・イメージ」に画像数が生成します。

例えば

- ① POP用イメージ画像
- ② チラシの背景素材 (ビジネス用)
- ③ SNS投稿用の画像 (お知らせ)

■こんな使い方ができます

- ① POP用イメージ作成
「春らしい桜の背景」
「高級感のある和風背景」
- ② チラシ・広告のイメージ作成
「ビジネス向けの清潔感のある背景」
「和風の落ち着いた雰囲気のデザイン」
- ③ SNSや案内用画像
「イベント案内」
「キャンペーン告知」
「お知らせ投稿」

■AI画像生成のポイント

日本語で簡単に指示すればOK
具体的に伝えれば良い画像が出やすい
AIの画像をそのまま使うのではなく、人が調整する
AI生成させる「素材作り」や「アイデア出し」を素材的にこどもクッチ

■まずは試してみましょう

A4

ここまでの POP 画像を瞬時に生成をしてくれます *画像は Gemini 生成

日本語の生成や漢字の生成などはまだまだ苦手な部分もありますので、最終的には人間の手直しが必要だったりしますが、「たたき台」や「レイアウト校正図」として利用すると、デザインの仕事の効率化が図れます。少しずつ試してみましょう！

「名刺は時代遅れでは？」「令和の時代に名刺交換は古い？」

かつてはビジネスの場で欠かせなかった名刺ですが、近年では「もう名刺は不要では？」という声も少し増えてきています。時代の変化とともに働き方や価値観の変化が理由にあるでしょう。その背景を理解した上で、我々が名刺の価値を高めるよう努めましょう！

名刺が時代遅れと見なされる主な理由

1. SNS やビジネスチャットツールでつながる機会が増えている
2. リモートワークの普及で対面の機会が減っている
3. グローバル化にともない海外文化に合わせる企業が増えている
4. SDGs や印刷コスト削減の観点から名刺を廃止する企業が増えている



しかし、令和の時代においても名刺は決して不要ではありません。信頼構築・印象づけ・ビジネス拡大に役立つツールとして、今も多く現場で活用されています。そんな名刺の持つ価値の基本に立ち返り、印鑑と同様に時代の流れとともに価値観に変化があるように名刺の必要性、重要性を理解していないお客様には我々が伝え、名刺を活用する事の価値により、我々 ⇄ お客様 ⇄ 取引先が、win-win-win の関係を構築出来るようにしていきましょう。

名刺を活用する主な理由

1. 初対面の信頼関係を築きやすくなる
2. 限られた時間でもスムーズに自己紹介できる
3. 会話を自然に広げるきっかけになる
4. 記憶に残る強力なブランディングツールになる
5. SNS や Web サイトへ誘導する導線になる



特に現代では SNS や Web サイトへ誘導する導線になる点は、大きなポイントになるでしょう！名刺はリアルな場で相手とつながるだけでなく、その後の関係をデジタルで継続させる導線としても活用できるツールです。名刺に自社の Web サイト、個人のポートフォリオサイト、SNS アカウントの QR コードを記載しておけば、リアルな出会いからオンライン情報へスムーズに誘導できます。名刺交換後に相手が「もっと詳しく知りたい」と感じた際、すぐに Web 上で情報を確認でき、信頼や興味をさらに深めてもらうきっかけになるでしょう。特に、SNS を運用している場合は、名刺はフォローや交流の入り口としても機能します。このように、名刺はオフラインとオンラインをつなぐ架け橋として、デジタル化が加速する今でも重要な役割を果たしてくれるのです。

そして時代はデジタル（スマート）名刺も増加傾向に！デジタル名刺の最大のメリットは、対面・非対面を問わず、誰とでもスマートに情報を共有できる点です。たとえば、オンラインの商談や Web 会議では、チャットやメールに URL を貼り付けるだけで、自分の名刺情報をスムーズに相手に届けられます。対面でのやり取りでも、QR コードを読み取ってもらったり、スマートフォンをかざしたりするだけで、簡単に名刺情報を送信することが可能です。多くのデジタル名刺サービスは、アプリのダウンロード不要で閲覧できる仕様になっているため、相手に余計な負担をかけずに情報を共有できます。こうした手軽さや柔軟性は、リモートワークやハイブリッドワークが当たり前になった現代において、非常に大きな強みといえるでしょう。

紙では体験できないデジタル名刺を使う 5 つのメリット

1. 対面・非対面を問わずスマートに情報を共有できる
2. 豊富な情報で自分や会社の魅力を最大限にアピールできる
3. いつでも最新の情報を提供できる
4. 紛失リスクや管理の手間をなくせる
5. 印刷コストと環境負荷を削減できる



名刺は我々の商売の核にもなる必要不可欠な物で、まだまだ多くのお客様からの注文があります。アナログ名刺、デジタル名刺、いずれにしても名刺は時代遅れではない事を、我々へ注文を頂く名刺の価値を品質とともにしっかり証明をしていきましょう！